

RISING DESIGN POWER

69年山梨県生まれ。
ph.

柳本浩市

Koichi Yanagimoto

Gly

イングや商品開発など、幅広く活動。著書に「DESIGNと社会のつながり」(ワークスコーポレーション刊)。

韓国

Giha Woo

ギハ・ウー

アイデアを繊細な形にする、韓国ニューウェーブの旗頭。

ソウルに10年にスタジオを立ち上げたばかりのギハ・ウーは、朝鮮半島ならではのシンプルな美意識を、モダンデザインのなかで表現。今、最も注目される韓国人デザイナーだ。写真上は鉛筆を折り曲げたような形の鉛筆立て「Twisted Pencil」、下はペン立てとUSBハブの2つの機能を持つ「Twiner」/ Gihawoo Design



デザインに国境なし! 欧米中心の流れに異変。

「ここ数年、アジア諸国や中東諸国などから面白い才能がどんどん出てきている。まさに、世界は分散していく傾向にありますね」と語る柳本浩市さん。なかでも韓国の勢いはすごいという。「かつて韓国は米国市場を意識したデザインが多かったけれど、今は日本の感覚に近い。そのうえ彼らは世界市場を視野に入れていて、スピード感があります」。では、若手が元気な国の特徴とは? 「海外留学生が多い。一度社会から離脱しても戻って来られる仕組みができていますので、しばらく働いた後で旅に出たり、大学に入り直したりできる。だから、何を学べばいいのかわかるんです」

また、彼らは「伝統工芸とどう結び付いていくかも深く考えている」という柳本さん。「デザインを自分たちのコンテンツにしよう」という国家的バックアップも。日本も負けてはいられない!

ドバイ

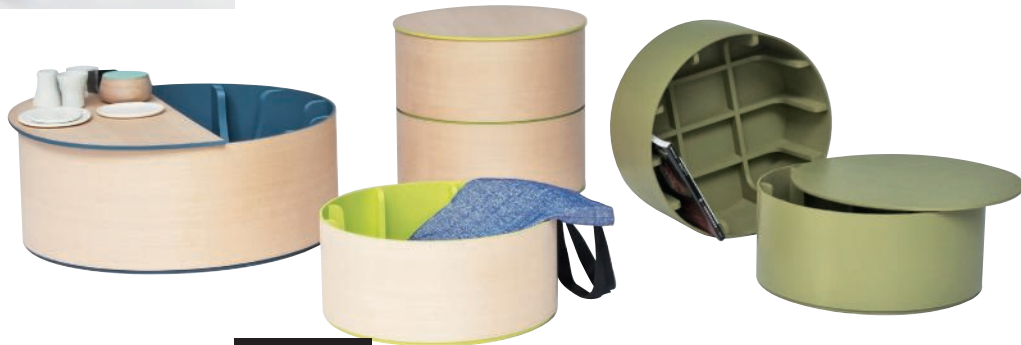
Khalid Shafar

カリッド・シャファア



現代風にアラブらしさを表現、アーティスト寄りの新星。

“中東の金融センター”と呼ばれるドバイにも近年デザインの波が押し寄せ、今年3月には「Design Day Dubai」も開催される。カリッド・シャファアはマーケティングの世界から転身した変わり種。ドバイとニュージーランドを拠点に、アラブ文化を色濃く取り入れたデザインで世界に挑んでいる。写真の椅子は「The Gemini」。



シンガポール

Studio juju

スタジオ・ジュジュ

すでにミラノやマイアミでも高評価!
シンガポールの可愛いカップル



グラフィックの世界では先端を行っているシンガポール。ティモ・ウォンとプリシラ・リュイの若き2人組が、立ち上げたスタジオ・ジュジュは、デザインマイアミで「Designers of the Future」を受賞した期待株。思慮深く、優しさに溢れたデザインはまさに世界標準だ。写真は積み重ねて使える収納ボックス群「Drum Series」。

イスラエル

Ilan Garibi

イラン・ガリビ

照明界に革命を起こす、テルアビブの折り紙作家。

テルアビブの照明&家具ブランド、アクア・クリエーションズから、表された「Molecules Collection」(写真下)で美しい紙のシェードを手がけたのは、同じくテルアビブの折り紙アーティスト、イラン・ガリビ。一枚の紙から立体的な幾何学模様を生み出す、数学的な創造力が素晴らしい。こういうコラボは今後も出てきそう!



イスラエル

Rachel Boxnboim

レイチェル・ボックスンボイム

思い出の磁器のサイズを測り、布で型をとって再び磁器に。

ンがオープンし、デザイン学校も多いイスラエル。レイチェル・ボックスンボイムは、写真の「Alice」で注目を浴びる若手。バザレル・アカデミー・オブ・アーツ・アンド・デザインでの最終プロジェクトとして、家にある食器のサイズを測って同じ形を布で作し、それを型にして再び磁器を焼いた。



11年に発

Phot

ELLE DECOR FEBRUARY 2012 60